

日本語版クリアスピーチ法

Japanese Version of Clear Speech Strategies (CSS-J)

日本海医療福祉研究施設 西尾正輝

Sea of Japan Medical and Welfare Research Institute

Masaki Nishio

このたび、国内では本格的に紹介されてこなかったクリアスピーチ法 (Clear Speech Strategies : CSS) を主題とする講演会を開催することとなりました。

CSS は、国際的に広く知られているディサースリアの発話治療アプローチです。ディサースリア発話者が日常生活で習慣的に用いている会話調発話を、自発的により明瞭な発話へと修正し、主として発話明瞭度の向上を図る技法です。その中核をなすのは、一語一語を明瞭に、かつ意図的に誇張して構音する誇張的構音です。

CSS の有効性は 2000 年代初頭から示唆されてきましたが、2016 年に Park らによって、神経可塑性理論および運動学習理論に基づく構造化されたプロトコルが示されて以降、このプロトコルに基づく介入研究が蓄積されるようになりました。近年の Finch ら (2020) および Perry ら (2024) のシステマティック・レビューでも、CSS を用いた介入研究の有望性が示されています。現時点でエビデンスはなお限定的ですが、それは CSS が無効であることを示すものではなく、Perry ら (2024) が指摘しているように、確実な結論を得るための科学的検証がなお不足していることを意味すると解釈されます。

一方、国内では CSS に関する研究報告は皆無に近く、その手技について学術的に解説した文献も、筆者 (西尾、2026) が最近記したものを除いてほとんど存在しません。その背景には、日本語を母語とするディサースリア発話者に適した CSS の運用法に関する情報の不足、国内の臨床現場で実施しやすい実用的プロトコルの欠如などがあります。

そこで筆者は、長い歳月をかけて、Park らのプロトコルに準じた日本語版クリアスピーチ法 (CSS-J) の開発に取り組み、このたびようやく完成に至りました。かつて筆者らは、日本語の言語学的特性から、日本語圏ではポインティング・スピーチがきわめて有効であることを示しましたが、クリアスピーチ法についても同様に、日本語発話に適した独自の臨床的展開が必要であると考えています。

筆者にとって、CSS-J はディサースリアの言語治療に欠かすことのできないアプローチです。単独の特殊技法というよりも、ディサースリアの言語治療に

において常に「そこにある」基盤的アプローチといえます。視力が低下した人にとって眼鏡が欠かせないように、CSS-J は、ディサースリア発話者が自らの発話をより明瞭に調整するための必須の実用的な支援手段となり得ます。

言語臨床家がどのような言語治療プログラムを立案する場合であっても、CSS-J は、発話明瞭度、発話の自然度、声量の増大など、いわゆるクリアースピーチ効果をもたらし、日常生活への般化へと導くためのコア・アプローチとなります。

本講演会は、国内で初めてクリアースピーチ法を主題として開催するものであり、CSS-J の基礎理論、具体的な実施プロトコル、臨床での適用方法、エビデンス、症例提示等を含む包括的な内容としました（総合版）。

本講演会では、可能であれば総合版をご視聴いただきたいと考えています。総合版をご視聴いただくことで、CSS-J の全容を知り、その理論と実践を深く理解していただけるものと確信しています。一方で、短時間で要点を把握したいご多忙な方々のために、エッセンシャル版もご用意いたしました。

CSS は、一見すると単純なアプローチに見えます。比較的即効的な効果が期待でき、幅広くディサースリアの各タイプに対して実用可能です。しかし、従来しばしば行われてきた、漫然と文章を音読させる発話訓練とは本質的に異なります。発話者には、誇張的構音を中心として構音の正確度を高め、発話明瞭度を向上させる具体的な発話様式を、意図的な努力を通して習得することが求められます。

したがって、その技術を臨床で適切に運用するためには、熟練した臨床家による指導が必要です。日本海医療福祉研究施設では、本年度から、CSS-J 上級認定講習会をオンライン形式の少人数制研修として開催いたします。CSS-J を深く学び、臨床で確実に実践したい方々の積極的なご参加をお待ちしております。

事務局からの重要連絡

ー プログラムB（総合版）の総再生時間の大幅な変更について ー

今回のオンデマンド配信動画の総再生時間は、当初、以下のとおり予定しておりました。

プログラムA（エッセンシャル版） 約40～60分

プログラムB（総合版） 約90～120分

しかし、検討を重ねた結果、以下のとおり変更いたしました。赤字部分が主な変更点です。

プログラムA（エッセンシャル版） 約40～60分

プログラムB（総合版） 約3時間20分（予定）

本オンデマンド配信動画の制作には、多大な時間と労力を要しました。制作過程では、総合版に加え、総合版受講後に実施するCSS-J上級認定講習会用動画の収録・編集も並行して進めておりました。

その過程で、記念すべき初回のCSS-J総合版受講者の知識と臨床技能の向上を最大限に支援し、国内におけるディサースリア臨床の水準向上に寄与したいという西尾先生のご意向により、今回に限り、上級認定講習会用として収録した内容の一部も総合版に加えることといたしました。

その結果、プログラムB（総合版）の総再生時間は、当初予定していた約90～120分から約3時間20分へと大幅に延長され、いわば「包括版」と呼べるほど充実した内容に仕上がりました。

今回のプログラムB（総合版）の受講料は、当初のご案内どおり、7,000円に据え置きます。しかし、本プログラムは、多くの専門家・臨床家のご協力を得て、多大な時間、労力および制作費を投じて完成した、きわめて充実した教育プログラムです。

この内容と制作体制を今後も維持し、継続的かつ健全に運営していくため、次回以降は、2万～3万円程度の受講料を設定せざるを得ない見込みです。この点につきまして、あらかじめご了承くださいますようお願い申し上げます。